



元気な阿戸町だより

平成28年8月31日

阿戸町連合町内会発行

メールアドレス/atochounaikai-info@hyper.ocn.ne.jp

ホームページアドレス//www.com-net2.city.hiroshima.jp/ato/



阿戸地区の新たなまちづくりに向けた ワークショップ成果発表

前ワークショップ委員 小森 崇

「新たなまちづくりプラン」策定のため、二十六年度から二年間（計八回）開催されたワークショップの成果発表が行われました。ワークショップでは本プランづくりのねらいの軸を次の項目とし、概ね十年先を見据えて検討してきました。

- ① 阿戸地区にお金が落ちたり、お金が循環したりする仕組みづくり
- ② 阿戸地区の人口を維持する仕組みづくり
- ③ 子育てしやすく、子どもたちが健やかに育つ仕組みづくり
- ④ 高齢者が元気で活躍する仕組みづくり

当日の発表会では、二十七年度に具現化に向け、掘り下げて検討された六つのプロジェクト（保育園跡地活用、遊び場づくり、阿戸周遊・情報発信、自然活用、遊休農地活用、阿戸の食とブランドづくり）についての発表があり、最後に今回の取り組み、発表内容に関して質疑応答、意見交換を行いました。



い、閉会しました。

今回の発表内容の実現には課題もありますが、まちの活性化のため、本プランを活用した今後の展開に期待します。

第一回「竹あかり&ほたる祭り」を終えて

阿戸保育園跡地暫定活用委員会

委員長 山田 智浩

昨年、一昨年と二年間に渡り阿戸地区で活動する各種団体より選出されたメンバーにより、阿戸町の活性化を話し合うワークショップが開催されました。当事業は本年三月に終了しましたが、これまで話し合った内容を具体化していく新たな組織を同メンバーが中心となり、本年五月「阿戸保育園跡地暫定活用委員会」を発足する運びとなりました。

当委員会は、阿戸地区のまちづくりに貢献するため保育園跡地及びその周辺におけるまちづくり活動の企画及び実施を主たる目的として活動してまいります。

その活動の一環として六月十一日「第一回ふるさと阿戸竹あかり&ほたる祭り」を企画、実施致しました。

始めてかつ、立ち上がったばかりの委員会で、準備期間も短く、予算はなく「赤字は許されない」「雨が降ったらどうしよう」「人が集まらなかつたら…」「安全管理・駐車場」など、色々と不安は尽きませんでした。連合町内会をはじめ、多くの方々のお陰で、予想を超える来場者を迎えることが出来、事故もなく終えることが出来ました。

一方、次回に多くの課題も残しました。

安全管理に対しての指摘や指導、食べ物の準備数量へのクレーム、竹あかりが少なすぎるなど、多くの方々からご意見がありました。

すべてが貴重なご意見で、気付かなかった事を教わりました。本当に感謝しております。

必ず、第二回に役立て、さらなる感動を、町民及び町外からのお客様と味わいたいと思います。

町民の皆様には、今後とも変わらぬご指導、ご協力をお願いいたします。



大雨洪水警報避難勧告について

阿戸学区自主防災会連合会 会長 高山 義昭

平成二十八年六月二十一日～二十四日にかけて大雨洪水の警報が相次いで発令されました。

六月二十一日の深夜二時二十五分「こちら安芸区災害対策本部です。生活避難場所を開設してください」の電話を受け、心中どぎまぎの中で、焦りながらも阿戸小・中学校生活避難場所の鍵保持者三人（松田四区町内会長・池田三区町内会長・四区澤邊さん）に連絡して開場しました。災害対策本部からの支援者二人と共に生活避難場所の開設に着手し待機しました。

幸いにも警戒基準雨量百三十ミリに達せず、避難者はありませんでしたが、再度二十二日の夕方十八時に大雨警報発令でまた生活避難場所を開設しました。七十六名の避難者がありました。大事に至らず、人や物などの直接的な被害を受けることもありませんでした。

六月二十四日午前九時三十分大雨洪水警報・避難勧告の発令で阿戸認定こども園の全員が避難してきました。今後におきまして、今一度、自分



photo.jp - 12913547

避難場所の確認



や家族の安全をかせり見ていただきたいものです。

この度、阿戸学区自主防災会としての活動をして反省することも多々あり、検討を重ね取り組ん

県道津江八本松線（長戸路橋東）戸坂峠地区間舗装工事について

二十七年度は、学区集会所付近から「里山あーと村」入口付近まで施工していただきました。残り区間について、二十八年度も実施していただくよう、安芸区役所に要望しております。

神立地区道路の拡幅について

二十七年十月、安芸区役所から「山側部分の用地取得が困難であるため線形を改良し、河川側部分に寄せるとの説明がありました。

今後のスケジュールについては、二十八年度 設計、二十九～三十年度 用地買収、三十一年度 着工予定 ということです。

長年の懸案であり、早期に完成いただくよう強く要望して参ります

二十八年度連合町内会役員について

二十八年度連合町内会総会において、次の通り役員が選任されました。

会長 松田 康憲 第四区町内会会長
副会長 宇野 耕次 第一区町内会会長
まちづくり部会長

理事 出口 勝紀 第二区町内会会長
理事 池田 正裕 第三区町内会会長
理事 田中 秀昭 第五区町内会会長
理事 景山 尚文 第六区町内会会長
会計 景山 尚文 第六区町内会会長
監査 末永 宏征 第二区町内会副会長
監査 山田 智浩 第五区町内会副会長

連合町内会の活動と二十八年度予算について

二十八年度の予算は、収入金額一、二六四、四〇〇円で、このうち一、〇四三、〇〇〇円が町内の皆様から負担（年間一、〇〇〇円）いただいている負担金です。このほか繰越金、寄付金等があります。支出の主なものは、阿戸地区青少年協など五団体への助成金三五〇、〇〇〇円（二八％）、盆踊り大会、町民まつり、ウォークラリー大会等負担金一四〇、〇〇〇円（一一％）、体育祭準備金一〇〇、〇〇〇円等で、残りの六七四、四〇〇円がまちづくり事業費、会議費、旅費等で、連合町内会の活動費となっております。

今年も、阿戸町に住んで良かったと思われるようなまちづくりを目指して、ワークショップで提案のあった事業への取組み、コミュニティ活動など様々な事業に積極的に取組んで参ります。

有価資源ゴミ利益還元額について



皆様には、有価資源ゴミの収集にご協力いただき有難うございます。

二十七年「阿戸まちづくり基金会計決算」（二十八三月三十一日）において利益還元額は、二、二八二、五五〇円となっております。

献血に参加して

社会福祉法人あと会 鶴田 毅彦

去る六月三日（金）阿戸学区公衆衛生推進協議会主催の献血が、JA安芸阿戸支店において実施されました。

あと会にも町内の担当役員さんから事前にお知らせを頂き、職員に周知することができました。

さて、当日は私自身も空き時間を見つけ参加することができました。JAの2階に上がり、いつも通りの問診に続き血圧測定、そして比重の測定が実施されましたが、それを待つ間に役員の方からコーヒーを出して頂くなどの心遣いを頂き、大変嬉しく思いました。

そして、いよいよ献血バスに乗り込み、ベッドに横になって大きな針を目の前にすると、何度経験しても少し緊張しますが、看護職の方の注意事項の説明がとても丁寧で分かりやすく、ちょっと緊張がとけました。

新鮮な血液の保存には限りがあり、私たちの血液を日々必要としている方々が沢山いらつしやることを考えると、一人ひとりの協力が大事だと思います。

来年度も引き続き献血に参加したいと思います。



pixta.jp - 20736403

小中学校合同運動会開催



六月五日、雨の影響で心配された運動会でしたが、子ども達が丁寧にグラウンド整備を行い、開始時刻を遅らせて無事に十一時から開催されました。

天候が不安な中でしたが、客席には多くの家族や地域の方々が応援に駆けつけられました。泥んこになるのは気にせず一生懸命に頑張る子ども達姿に、そして、昨年よりは確実に成長しているそれぞれの子どもの姿に、客席のみなさんは惜しみない声援を送られていました。

小・中合同で運動会をすることはすっかり定着してきましたが、今回は例年以上に小学生と中学生が一体になって、熱く応援している姿がありました。実は今年の運動会から、小中共に赤と白の二色で色を統一して実施されたようです。

泥んこになって頑張った今年の運動会は、子ども達にとって忘れることのできない運動会となったことでしょう。そして、その子ども達の姿に、保護者や地域の皆さんが元気をもらった一日でした。

古井 智子

地域参観とふれあい研修会

七月二日（土）に地域参観とふれあい研修会が実施されました。土曜日ということもあって、保護者や地域の方々で教室に入りきれないほどの参加がありました。授業内容は教科だけではなく、平和学習や食育学習、保護者の参加する授業もありました。どの教室の子ども達も意欲と関心を持って取り組んでいました。

さて、二時間目は弁護士の方馬佳奈様と、戸田慶吾様による「いじめについて考える」という演題で、お話しを聞きました。前半は、小学五、六年生と中学生も参加、後半は大人に向けてのお話でした。まず始めに弁護士の方から「ネットを利用したこのある人？」との質問がありましたが、多くの児童生徒の手が挙がり、阿戸の子ども達も「いじめ、ネットトラブル」と無縁ではないと再認識させられました。

弁護士さんのお話から、親としては「子どもが困ったときに話してくれる親子関係を日頃から築いているか？」地域の者としては「子どもから話しかけやすい、おばちゃんおじちゃんになっていくか？」せっかく話してくれたのに「絶望的な対応をしていないか？」「ないことにしていないか？」と…。

ネット時代を上手に生き抜くには、実はコミュニケーションが一番大切だと、考えさせられました。

古井 智子



町内一斉清掃に参加して

第二区町内会 南波 友香

三月六日(日)阿戸学区公衆衛生推進協議会主催の町内一斉清掃が実施されました。

私はいつも兄弟と参加しますが、今回は私一人で参加しました。

今回は特に町の人達と関われたと思います。

小学校や中学校でよくしてくれた人達や近所でよく話す人、ほとんど関わりがなかった人などたくさんの人に会えてとても楽しかったです。また、地域の人達と一緒に清掃をすることはめったにできることではないので、貴重な経験が出来たと思います。

町内清掃で阿戸町を綺麗にすることができ、とても嬉しかったです。自分たちが住んでいる町なので、これからも自分たちの手で綺麗にしていきたいと思います。

今後も地域に関われるようなことには私たち学生も関わっていかたいと思います。

地域の人達と関わることはとてもいいことだと思うので、みんなにも参加して欲しいと思いました。



阿戸町内グループの紹介

広島阿戸空手道スポーツ少年団 杉本 寛臣
広島阿戸空手道は昭和五十五年より活動を開始して今年で三十六年目を迎えます。

空手道は自分の体を用いて攻防を行う日本の伝統武道ですが、現在はスポーツ競技としても発展し、全国二百十二の中学校で授業として取り入れられています。

全身を使うので幼児期からの運動経験や姿勢矯正、小・中学生の体力づくりにも最適です。

基本と理論と努力を柱に設立当初から常に少人数ながら精鋭です。県代表として毎年全国大会に出場、県下の強豪の伝統を繋ぎました。

しかし、ここ数年でさらに人数は激減し、特に阿戸町の団員が少ないことで地元への普及の手段が途絶えてしまっています。

ふれあい物語



「四こま漫画」

について

人情味の豊かな、阿戸町をイメージしています。これは、第2区町内会の藤岡由紀美さんの作品です。

新しい仲間を加えて一からのチームづくりを試みています。毎週火曜日夕方七時より練習していますので、ぜひ一度見学してみませんか？

平成二十八年度行事報告及び行事予定

☆納涼盆踊り大会

八月十五日(月)

☆森のジャズライブ

八月二十八日(日)

※敬老会

九月十七日(土) 予定

※「減らそう犯罪」安芸区民大会

十一月六日(日) 予定

※区民まつり

十一月十三日(日) 予定

※阿戸町民まつり

十一月二十日(日) 予定

※阿戸町駅伝大会

一月一日(日) 予定

※町内一斉清掃

三月五日(日) 予定

※ウオークラリー大会

三月十九日(日) 予定

編集後記

今年ほど広島が、国の内外から注目されている年はないと思います。一つは現職の大統領として初めての、「オバマ大統領のヒロシマ訪問」。そして、もう一つはもちろん「我がカープの快進撃」です。

先日久しぶりに原爆資料館に行き、オバマさんの折られた千羽鶴を見ました。平日だというのに多くの人々が来館されていました。ヒロシマは世界の平和と核兵器の廃絶を、粘り強く発信していました。

そして、実は原爆で廃墟になった広島、復興の旗印として誕生した広島東洋カープ。そのカープの優勝する姿を二十五年ぶりに見られそうです。優勝したら広島はどんなふうになるのか！と今から、ソワソワ、ワクワクしているのは私だけではないでしょう。

古井 智子

